Creative Enzymes®

クロストリジウム・パーフリンゲンス由来のα-マンノシダーゼ 125A、組換え品

Cat. No. NATE-1472

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	α-マンノシダーゼは植物の液胞に存在する酸性加水分解酵素であり、N-結合型糖タンパク質のターンオーバーに関与していると考えられています。α-マンノシダーゼはBリンパ球の□殖を抑制することが示されています。
別名	アルファ-D-マンノシダーゼ; アルファ-マンノシダーゼ; アルファ-D-マンノシド マンノヒドロラーゼ; α-D-マンノシダーゼ; EC 3.2.1.24; 9025-42-7

製品情報

種	クロストリジウム・パーフリンゲンス
由来	大腸菌
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 3.2.1-
分子量	51.8 kDa
純度	>90% は SDS-PAGE による
濃度	1 mg/mL
最適pH	7.4
最適温度	37 °C
特異性	2,4-ジニトロフェニル α-D-マンノピラノシド

保管・発送情報

保存方法	この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。